

平成26年度自動車アセスメント（前期）ファイブスター賞授賞式等の
地方開催の結果について

1. 実施日 平成26年11月19日（水）～23日（日）
2. 場所 JR博多駅 博多口 賑わい交流広場
3. JNCAPファイブスター賞授賞式（19日（水））
 - (1) 来場者数：約50人（メディア関係者約30人、関係者約20人）
 - (2) 実施概要

- ① 試験車両等の展示
- ② 表彰状等の授与
- ③ 受賞者からのコメント

(3) 報道状況

- ① テレビ放映：5局（NHK、FBS、KBC、RKB、TVQ）のテレビにて放映
- ② ネット掲載：NHK（ウェブ版）、RKB（ウェブ版）

NHK（福岡放送局）

KBC（九州朝日放送）

TVQ（TVQ九州放送）



RKB（RKB毎日放送）

FBS（福岡放送）

授賞式の取材状況



4. 試験車両等の展示（19日（水）～23日（日））
 - (1) 来場者数：約1,800人（注：パンフレット配布人数）
（参考：通行者数6～8万人/日（博多駅では30万人/日））
 - (2) 実施概要：

- ① 試験車両の展示（トヨタ・ヴォクシー、ホンダ・ヴェゼル）
- ② チャイルドシートの展示（タカタ O4-ifix：ISO-FIX 固定）
- ③ NASVA 業務関連パネルの展示・装着体験
- ④ パンフレット等の配付
- ⑤ アセスメント試験映像の放映
- ⑥ アンケートの実施（実施数：約1,000人）

5. 交通事故被害者との交流会（23日（日））

(1) 参加者数：32人

(2) 概実施要：

- ① 自動車アセスメントの概要説明
- ② 試験車両等の見学
- ③ ご講演
- ④ 意見交換等

(アセスメントに関する主な感想)

- ・事故に遭った後も車は生活の一部。事故後は安全性の意識が高まり、新車購入を考えている知人にファイブスター獲得した車を勧めた。
- ・事故現場でしか見ることの出来ない車両の展示は、事故防止の啓発にとっても良い。

(アセスメントに関する主な要望)

- ・障害者にとっては、運転する際の後方確認が難点。バックカメラ等の装置に対するアセスメントの実施に期待したい。
- ・福祉車両、バス等、乗用車以外の車両に関する安全性能に関心がある。

(3) 報道状況：

- ① テレビ放映：NHK（昼のニュース）



6. 状況写真

(1) 会場



(2) JNCAP ファイブスター賞授賞式



理事長の挨拶



九州運輸局挨拶



表彰状授与



メダル授与



フォトセッション



取材の状況

(3) 試験車両等の展示



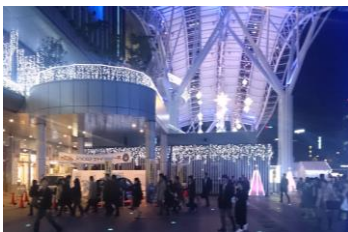
展示車両全景



チャイルドシートの展示



試験映像の放映



夜間の会場風景



小学生の見学



力士の見学

(4) 交通事故被害者との交流会



交流会の様



交流会参加者によるパンフレットの配布



試験車両の説明案内



試験車両の見学



集合写真